

## 令和5年度第11回教育委員会定例会 会議録

◇ **開催年月日** 令和6年2月8日(木) 16時00分開会  
17時25分閉会

◇ **開催の場所** 女性第一・第二研修室

### ◇ **出席者**

教育長	原之園 哲哉
委員	津曲 貞利
委員	立元 千帆
委員	前田 圭子
委員	岡本 尚也

### ◇ **説明のため出席した者の職氏名**

管理部長	小村 真二	教育部長	佐土原 隆
総務課長	九反 大介	学校整備室長	岩坪 秀樹
施設課長	久保 浩一	文化財課長	圖師 みゆき
美術館副館長	池田 雅光	図書館副館長	小城 裕子
学務課長	鶴田 紋太郎	学校教育課長	中村 武司
学校ICT推進センター所長	木田 博	保健体育課長	池田 隆
青少年課長	吉元 利裕	生涯学習課主幹	上野 達也
少年自然の家所長	唐仁原 宏樹	中央学校給食センター所長	濱田 有希

### ◇ **書記**

総務課主幹	黒木 浩幸	総務課主査	上堀内 啓太
-------	-------	-------	--------

◇ 議事日程

1 開 会

2 会議成立の宣言

3 会議録署名者の指名

4 会議の公開等について

5 議案審査順

公開

定第59号議案 代決処分の承認を求める件

[令和5年度鹿児島市一般補正予算(第7号)(教育委員会関係分)  
に係る議案についての意見に関する件について]

報告事項(2) 令和5年度市立高等学校活性化委員会における意見の集約について

報告事項(3) 鹿児島市立高等学校の推薦入学者選抜(自己推薦)について

非公開

定第60号議案 鹿児島市母校応援ふるさと寄附基金条例一部改正に係る議案につ  
いての意見に関する件

定第61号議案 鹿児島市職員定数条例一部改正に係る(教育委員会関係分)に係  
る議案についての意見に関する件

定第62号議案 令和6年度鹿児島市一般会計予算(教育委員会関係分)に係る議  
案についての意見に関する件

報告事項(1) 鹿児島市立科学館展示リニューアル基本計画素案に係るパブリッ  
クコメント手続の実施結果及び鹿児島市立科学館展示リニューアル  
基本計画(案)について

報告事項(4) 教育委員会における損害賠償請求事件及び今後の対応について

報告事項(5) 市立学校におけるいじめの重大事態の発生について

6 その他

7 閉 会

## ◇ 会議要旨

### 1 開会

教育長 ただいまから、令和5年度第11回教育委員会定例会を開会します。

### 2 会議成立の宣言

教育長 議事に入ります。本日は全員出席し、定足数に達していますので、会議は成立しています。本日の議事日程は、資料2ページをご覧ください。

### 3 会議録署名者の指名

教育長 本日の会議録署名は、津曲委員と前田委員にお願いします。

### 4 会議の公開等について

教育長 会議の非公開についてですが、本日審議する4つの議案及び5つの報告事項のうち、定第60号から第62号議案及び報告事項(1)は意思形成過程の案件のため、また報告事項(4)と(5)は個人情報の保護を要する案件のため、非公開で傍聴を禁止する取扱いとしたいと思いますが、ご異議ございませんか。  
(異議なしの声)

教育長 ご異議もございませんので、そのように取り扱います。

教育長 それでは、議案審査に入りたいと思いますが、まず、公開案件からご審議いただき、後ほど非公開案件の審議をお願いします。

教育長 ここで、傍聴について、委員の皆さんにお諮りします。

事務局に確認しますが、本日、傍聴を希望される方はいますか。

事務局(企画調整係長) 傍聴を希望される方が1名いらっしゃいますので、傍聴希望者の住所及び氏名を読み上げます。

教育長 今、事務局から傍聴希望者の読み上げがありました。希望者の傍聴及び撮影を許可することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

教育長 ご異議もございませんので、傍聴及び撮影を許可することとします。事務局は傍聴人を入室させてください。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

### 5 定第59号議案 代決処分の承認を求める件

〔令和5年度鹿児島市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会関係分)に係る議案についての意見に関する件について〕

**承認**

教育長 定第59号議案について、総務課長、説明をお願いします。

事務局（総務課長） 定第59号議案令和5年度鹿児島市一般会計補正予算第7号、教育委員会関係分に係る議案についての意見に関する件について、ご説明します。本件は、令和5年度鹿児島市一般会計補正予算第7号、教育委員会関係分について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長から意見を求められ、これに同意する旨、鹿児島市教育委員会事務委任等規則第4条第1項の規定に基づき、教育長が代決しましたので承認を求めようとするものです。4ページは、市長から意見を求められた文書です。5ページをご覧ください。まず、1の歳出・歳入予算の内、歳出予算ですが、表中1行目、款、教育費の補正前の予算額は204億5,871万3千円、補正予算額30億8,847万4千円を増額し、補正後235億4,718万7千円とします。それでは、項ごとにご説明します。次のページをお開きください。表の上から2行目、項、教育総務費は2億7,017万円の増額です。表の1番下、ICT環境整備事業費は、鹿児島商業高校のリーディングDXスクール補助金の補助内示見込みによる増などです。この事業については、後ほどご説明します。この他、事業費の決定見込みによる減などです。6ページをご覧ください。表の1番上、項、小学校費は17億8,005万9千円の増額です。その7行下、教師用教科書・指導書購入費は、教科書改訂に伴う教師用教材購入経費による増です。この事業についても、後ほどご説明します。この他、事業費の決定見込みによる減です。7ページをご覧ください。表の1番上、項、中学校費は12億5,885万2千円の増額です。表の下から5行目、校舎・屋体等整備事業費は、桜丘中等の長寿命化改良等に係る補助内示見込みによる増額です。この他、事業費の決定見込みによる減です。8ページをご覧ください。表の1番上、項、高等学校費は2,086万9千円の減額で、事業費の決定見込みによる減です。その下、項、社会教育費は1億8,542万3千円の減額で、事業費の決定見込みによる減などです。10ページをお願いします。表の1番上、項、保健体育費は1,431万5千円の減額で、事業費の決定見込みによる減です。表の下から4行目、款、災害復旧費のうち、教育委員会関係分の補正前の予算額は7,700万円で、補正予算額5,549万5千円を減額し、補正後は2,150万5千円となります。以上が歳出予算です。11ページをお願いします。歳入予算です。表の上から2行目、款、国庫支出金、項、国庫補助金は、9億9,363万5千円の減額です。14ページをご覧ください。表の上から2行目、款、市債、項、市債は26億8,790万円の増額で、義務教育施設等整備事業債の増などです。15ページをお願いします。2の繰越明許費です。記載の18事業について、翌年度に繰り越して事業を実施します。次に16ページをご覧ください。3の事故繰越です。記載の2事業について、4年度からの事業を6年度にさらに繰り越すことから事故繰越を行います。4の債務負担行為です。教育総務費の教職員住宅等管理事業及び高等学校費の施設整備単独事業について、工事発注時期の平準化を図るため、債務負担行為を設定します。17ページをお願いします。ICT環境整備事業についてご説明します。1の

事業の概要は、事業費の決定見込みによる減額補正を行うもの、リーディングDXスクール事業の実施に伴い、要した経費を歳入で受け入れるもの、高等学校DX加速化推進事業実施に伴いICT機器を整備するものです。両事業の概要については、資料をお目通しください。2の補正予算額は409万2千円で、内訳は、事業費の決定見込みによる減額が579万6千円、国の補助内示見込みによる増額が988万8千円です。財源内訳については、記載のとおりです。18ページをお願いします。教師用教科書・指導書購入費についてご説明します。1の事業概要は、市立小学校で使用する教科書について、4年ごとに採択されることとされており、6年度から新たに使用する教科書が採択されたことから、教師用教科書等の書籍とデジタル教科書を購入するものです。2の補正予算額は3億6,647万2千円で、財源は一般財源です。19ページをお願いします。校舎建替事業、瀬々串小学校についてご説明します。1の校舎建替時期の見直しについて、瀬々串小学校については、5年度設計、6年度から建替えを行う予定としていましたが、地盤調査の結果、基礎構造の検討に時間を要することが判明したことにより、設計工期の延長が必要となったこと等から、7年度以降に着手する予定としています。2の繰越明許費の設定については2,282万6千円となっています。なお、参考として当初スケジュールは、記載のとおりです。以上です。

教育長 ただいまの説明について、何かご質問等ございませんか。

委員 火山灰の除去などは使わなくて済んだので良かったです。例えば、学校ボランティアへの費用の予算などは、事業費が決定したという見込みで減額になっていると理解しました。そういった事業自体をもっと活用して、学校生活を充実したものにできればと感じたところでした。

事務局（生涯学習課主幹） 学校支援ボランティア事業の計画については、国の補助事業を活用していて、その活用率の割合が100%ではなく86%でしたので、それに伴って財源を減額したものです。

委員 それを100%に近づけるためには、どうしたら良いかというところが気になるところでした。

事務局（生涯学習課主幹） 来年度予算の国の要求書の方を概算で出しているところです。

教育長 ほかがございませんか。  
(なしの声あり)

教育長 なければ、定第59号議案については、原案どおりとすることでご異議ございませんか。  
(異議なしの声)

教育長 ご異議もないので、本件は原案どおりとします。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

**5 報告事項(2) 令和5年度市立高等学校活性化委員会における意見の集約について**  
**報告事項(3) 鹿児島市立高等学校の推薦入学者選抜(自己推薦)について**

教育長 報告事項(2)と(3)は関連する事項のため、学務課長と学校教育課長に説明をお願いします。

事務局(学務課長) 令和5年度市立高等学校活性化委員会における意見の集約について報告します。報告事項関係資料(2)をご覧ください。今年度、市立高等学校活性化委員会を3回実施し、出された意見を集約し、1月31日に大坪治彦委員長から教育長へ令和5年度市立高等学校活性化委員会の意見のまとめとして提出されました。内容としては、1については、鹿児島商業高等学校の男女共学化、学科再編に関して、本委員会の協議を踏まえ、市教育委員会において決定し、6年4月からのスムーズなスタートができる補正予算等の手立ても講じていただいたこと。2と4については、各高等学校の伝統や歴史を踏まえながらも、教育活動の活性化を図るための手立てを検討し、それぞれの特徴を生かすような大胆な改革についての協議を今後も継続していただきたいこと。3については、後ほど学校教育課から報告がありますが、本委員会において提案がありました入学者選抜における自己推薦に関しては、7年度入学からの導入に向け、速やかに検討していただきたいことについてです。なお、本委員会については、6年度も引き続き実施、協議を進めていく計画です。以上です。

事務局(学校教育課長) 報告事項関係資料(3)をご覧ください。推薦入学者選抜における自己推薦制度の導入について報告します。先程の市立高等学校活性化委員会における意見の集約を受けて、現在の中学2年生が受検する令和7年度入試から、鹿児島市立高等学校の推薦入試において、各高等学校の判断で、出願資格に自己推薦による出願を加えることができることとします。学校推薦は、鹿児島県の従来 of 公立高等学校入学者選抜における推薦入学者選抜のことで、各中学校の推薦該当者選考委員会において選考を行い、校長が推薦する者が出願できます。自己推薦の場合は、中学校における選考を行わずに出願できます。ただし、出願に関する手続きは、学校推薦や一般入学者選抜と同様に、出身中学校が行います。1の目的は、受検生が自らの意思で高等学校を選び、個性を生かした受検をしやすくすることで、各高等学校の特色化を図ることです。2の内容については、1点目として、各高等学校の推薦入学者選抜の出願資格に従来の出願資格である学校推薦によるものに加えて、自己推薦の出願資格を加えることができることとします。2点目として、自己推薦により出願する場合は、志願者は出身中学校が作成する推薦書に代えて、志願先高等学校長が指定する自己推薦書を提出することとします。3点目として、推薦入学者選抜は、学校推薦による出願をした志願者も、自己推薦による出願をした志願者も同一日に行うものとします。3のその他ですが、出願の手続きや様式等の詳細については、今後、公立高等学校入学者選抜実施要綱を作成している県教育委員会とも協議の上、検討していきます。多様な生徒を受け入れることで、高校が活性化し、さらにより伝統が築かれるよう、スピード感をもって対応したいと思

います。以上です。

教育長 ただいまの報告について、何かご質疑等ございませんか。

委員 市立高校では、大きな目標に向かってそれぞれの学校が、こういうことをやっているというようなものは作っていましたか。

事務局（学務課長） 市立3校をまとめて、こういう生徒を育成したいという大きな目標を定めてはいません。各学校のスクール・ミッションという形で提示しています。

委員 せっかく市が持っている学校で、市立3校という括りがあるので、そういうものを同じフォーマットに落とし込んでやるといいのかと思っています。そうすると特徴など、例えば商業が共学化したので、それぞれ何が違うのかなども比べやすいでしょう。どうしても学校はルーティン化してしまうので、県立との差別化も含めて、改めて何か大きな目標を市立はやっていけたらいいのではないか。あと、学校推薦は元々優等生が来ますが、自己推薦は、特徴的な人が本来来るべきものですよね。高校に入った後に、きちんとその個性が伸ばせるかどうかというところ。つまり、一つの能力が非常に長けている子がいて、その子が通常の授業の中に入った時に、果たして力を発揮することがあるのかというところがあると思います。自己推薦を受け入れた後は、学び方の自由なども併せて検討していただければと思います。

事務局（学務課長） 今の意見等も踏まえ、次年度以降もこの活性化委員会を継続しようと市としては考えています。その中で、それぞれの学校の特色化といったところも議論の中に交えながらしていきたいと思います。自己推薦については、それぞれの学校でスクールポリシーに落とし込んでいるところもありますので、学校が出してきたものを踏まえ、次年度の推薦入試、自己推薦の中身を検討する中で、市教委としてもきちんとその辺りを見極めていきたいと考えています。

教育長 ほかにございませんか。

（なしの声あり）

教育長 よろしいでしょうか。以上で、公開案件は終わります。それでは、これから非公開案件の議案審査に入りますので、傍聴人の方はご退席をお願いします。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

## 5 定第60号議案 鹿児島市母校応援ふるさと寄附基金条例一部改正に係る議案についての意見に関する件

**同 意**

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

- 5 定第61号議案 鹿児島市職員定数条例一部改正（教育委員会関係分）に係る議案についての意見に関する件

**同意**

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

- 5 定第62号議案 令和6年度鹿児島市一般会計予算（教育委員会関係分）に係る議案についての意見に関する件

**同意**

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

- 5 報告事項(1) 鹿児島市立科学館展示リニューアル基本計画素案に係るパブリックコメント手続の実施結果及び鹿児島市立科学館展示リニューアル基本計画（案）について

【 本 報 告 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

- 5 報告事項(4) 教育委員会における損害賠償請求事件及び今後の対応について

【 本 報 告 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

- 5 報告事項(5) 市立学校におけるいじめの重大事態の発生について

【 本 報 告 は 非 公 開 】



～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

## 5 その他報告 桜島火山防災研究所について

【 本 報 告 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

## 6 その他

教育長 事務局から何かありますか。

事務局 次回の日程についてご連絡します。次回は3月2日（土）午後16時から、臨時会を教育総合センター2階委員会室で、また、3月21日（木）16時から定例会を女性第一・第二研修室で開催を予定しています。以上です。

## 7 閉会

教育長 以上をもちまして、本日の定例会を終了します。

【以上】